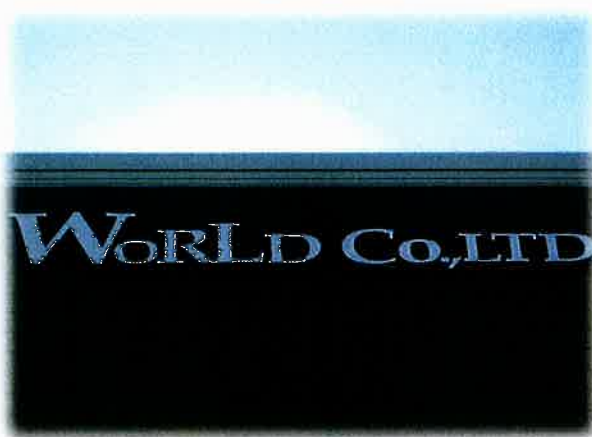


エコアクション21 環境経営レポート

令和 5年度（第13期）

活動期間 令和 5年 5月 1日 ～ 令和 6年 4月30日



株式会社 ワールド重機開発

令和 6年 6月 30日 作成

目次

1. 組織の概要・対象範囲
2. 処理フロー
3. 組織表、実施責任者の役割・責任・権限
4. 環境経営方針
5. 環境経営目標（中長期）
6. 令和5年度環境経営目標と実績及び評価
7. 令和5年度環境経営計画の取組み結果と評価、次年度の
取組の課題
8. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、
並びに違反、訴訟などの有無
9. 代表者による全体の評価と見直し・指示

組織の概要

- (1) 事業所及び代表者
株式会社 ワールド重機開発
代表者 平林 十一
- (2) 所在地
本社 長野県上田市越戸521番地5（登記簿所在地）
本社オフィス 長野県上田市小泉911番地3（実務執行）
越戸プラント 長野県上田市越戸字西沢842番地1
須川プラント 長野県上田市諏訪形字東山2473番地2
- (3) 環境管理責任者
氏名 齋藤 淳
連絡先 TEL 0268-24-2448
FAX 0268-24-2566
Eメール world@po9.ueda.ne.jp
- (4) 事業内容
建物解体工事業
産業廃棄物収集運搬 処分業
再生砕石 再生砂販売 各種リサイクル製品販売
- (5) 対象範囲（認証・登録範囲）
全組織・全活動

(6) 事業の規模

□法人に関する事項

創業	昭和58年8月
創立	平成元年8月
資本金	2,000万円
従業員数	48名
売上高	845百万円

□廃棄物処理業の許可に関する事項

許可番号・許可の年月日・許可の有効期限・事業の範囲

【産業廃棄物収集運搬業】

・長野県知事	2001007933
許可の年月日	令和 5年 9月10日
許可の有効期限	令和10年 9月 9日
事業の範囲	収集運搬（積替保管を除く。）する産業廃棄物 汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず（以上いずれも、特別管理産業廃棄物であるものを除く。）、燃え殻、紙くず、木くず、繊維くず、がれき類、鉱さい（以上いずれも、特定有害産業廃棄物であるものを除く。）、動植物性残さ、（廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くずは自動車等破碎物を除く。）（廃プラスチック類、ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類は石綿含有産業廃棄物を含む。

・群馬県知事	1000007933
許可の年月日	令和 2年 9月21日
許可の有効期限	令和 7年 9月20日
事業の範囲	事業の区分 収集、運搬

産業廃棄物の種類（積替え 保管を除く）

① 廃プラスチック類、②紙くず、③木くず、④
繊維くず、⑤ゴムくず、⑥金属くず、⑦ガラスく
ず・コンクリートくず及び陶磁器くず、⑧がれ
き類（以上8種類）（廃プラスチック類、ガラスく
ず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類に
ついては、石綿含有産業廃棄物を含む）

- | | |
|---------|--|
| ・新潟県知事 | 01509007933 |
| 許可の年月日 | 令和 2年 5月18日 |
| 許可の有効期限 | 令和 7年 3月29日 |
| 事業の範囲 | 収集・運搬（積替え・保管を除く）
廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンク
リートくず及び陶磁器くず（以上、自動車等破碎物
及び石綿含有産業廃棄物を除く。）、紙くず、木く
ず、繊維くず、ゴムくず、がれき類、（以上、石綿
含有産業廃棄物を除く。） |
| ・山梨県知事 | 01900007933 |
| 許可の年月日 | 令和 6 年10月 5日 |
| 許可の有効期限 | 令和 11年10月 4日 |
| 事業の範囲 | 産業廃棄物の種類
廃プラスチック類（※）、紙くず、木くず、繊維く
ず、ガラスくず・コンクリートくず（がれき類を除
く。）及び陶磁器くず（※）、がれき類（※）
以上7種類（※印があるものは、石綿含有廃棄物を
含まない。）上記の物は特別管理産業廃棄物である
ものを除く。
積替え保管の有無 無し |

【特別管理産業廃棄物収集運搬業】

- ・長野県知事 2051007933
許可の年月日 令和4年 5月 8日
許可の有効期限 令和9年 5月 7日
事業の範囲 収集運搬（積替保管を除く。）する特別管理産業廃棄物 ・廃石綿等

【一般廃棄物収集運搬業】

- ・上田市長 1036
許可の年月日 2024年 4月 1日
許可の有効期限 2026年 3月31日
事業の範囲 一般廃棄物の収集運搬
紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、廃プラスチック、ガラスくず、資源物
上田地域、丸子地域、真田地域、武石地域

【産業廃棄物処分業】

- ・長野県知事 2021007933
許可の年月日 平成30年 7月 8日 （更新中）
許可の有効期限 平成35年 7月 7日
事業の範囲
中間処理（破碎、造粒固化、圧縮梱包）
 - ・破碎する産業廃棄物
廃プラスチック類（水銀使用製品産業廃棄物を含む）、紙くず木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず（水銀使用製品産業廃棄物を含む）、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず（水銀使用製品産業廃棄物を含む）、がれき類（廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くずは、自動車等破碎物を除く）
 - ・圧縮梱包する産業廃棄物
廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、金属くず
- 以上いずれも、特別管理産業廃棄物を除く。

種類 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、
がれき類の破砕施設

設置場所 上田市諏訪形字東山 2473 番地 2

設置年月日 昭和 60 年 11 月 15 日

処理能力 640 t/日 (80 t/h : 8 時間稼働) (破砕機 3 台 : 80 t/h、125 t/h、30 t/h)

許可年月日 平成 18 年 3 月 13 日（譲受許可）

許可番号 082217

種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、
金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くずの破
砕施設

設置場所 上田市越戸字西沢 842 番地 2

設置年月日 平成 13 年 1 月 20 日

処理能力 廃プラスチック類 3.1 t/日 (0.39 t/h : 8 時間稼働)

紙くず、ゴムくず 9.3 t/日 (1.16 t/h : 8 時間稼働)

木くず、廃石膏ボード 15.5 t/日 (1.94 t/h : 8 時間稼働)

繊維くず 6.2 t/日 (0.78 t/h : 8 時間稼働)

金属くず 18.6 t/日 (2.32 t/h : 8 時間稼働)

ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

46.5 t/日 (581 t/h : 8時間稼働)

許可年月日 平成 13 年 2 月 1 日 許可番号 082269

種類 廃石膏ボード破砕施設

設置場所 上田市諏訪形字東山 2473 番地 2

設置年月日 平成20年6月4日

処理能力 4.48 t/日 (0.56 t/h : 8 時間稼働)

種類 廃蛍光管の破砕施設

設置場所 上田市越戸字西沢 838 番地 1

設置年月日 平成21年10月16日

処理能力 3 t / 日 (0.375 t / h : 8 時間稼働)

種類 廃プラスチック類、木くずの破碎施設
設置場所 上田市越戸字西沢 842 番地 2
設置年月日 平成 21 年 10 月 16 日
処理能力 廃プラスチック類 1.36 t/日 (0.17 t/h : 8 時間稼働)
木くず 8.72 t/日 (1.09 t/h : 8 時間稼働)
許可年月日 平成 21 年 10 月 8 日 許可番号 082465

種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず破碎施設
設置場所 上田市越戸字西沢 842 番地 2
設置年月日 平成 24 年 8 月 7 日
処理能力 廃プラスチック類 0.8 t/日 (0.1 t/h : 8 時間稼働)
紙くず 1.36 t/日 (0.17 t/h : 8 時間稼働)
木くず 4.24 t/日 (0.53 t/h : 8 時間稼働)
繊維くず 0.96 t/日 (0.96 t/h : 8 時間稼働)

種類 廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず破碎施設
設置場所 上田市越戸字西沢 842 番地 2
設置年月日 平成 24 年 8 月 7 日
処理能力 廃プラスチック類 2.51 t/日 (0.31375 t/h : 8 時間稼働)
紙くず 2.15 t/日 (0.2875 t/h : 8 時間稼働)
木くず 3.94 t/日 (0.4925 t/h : 8 時間稼働)
繊維くず 0.86 t/日 (0.1075/h : 8 時間稼働)

種類 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、
がれき類の移動式破碎施設 (固定式兼用)
設置場所 上田市越戸字西沢 842 番地 1
設置年月日 平成 25 年 4 月 13 日
処理能力 212.8 t/日 (26.6 t/h : 8 時間稼働)
許可年月日 平成 25 年 4 月 5 日 許可番号 082485

種類 廃プラスチック類、木くず、繊維くずの移動式破碎施設
 設置場所 上田市越戸字西沢 842 番地 2
 設置年月日 平成 29 年 8 月 21 日
 処理能力 廃プラスチック類 19.232 t / 日 (2.404 t / h : 8 時間稼働)
 木くず 69.272 t / 日 (8.659 t / h : 8 時間稼働)
 繊維くず 21.984 t / 日 (2748. t / h : 8 時間稼働)
 許可年月日 平成 29 年 1 月 8 日 許可番号 070148

種類 廃石膏ボードの造粒固化施設
 設置場所 上田市諏訪形字東山 2473 番地 2
 設置年月日 平成 20 年 6 月 4 日
 処理能力 1.2 t / 日 (0.15 t / h : 8 時間稼働)

種類 廃プラスチック類、紙くず、繊維くず、金属くずの圧縮
 梱包施設
 設置場所 上田市越戸字西沢 842 番地 2
 設置年月日 平成 21 年 10 月 16 日
 処理能力 廃プラスチック類 4.16 t / 日 (0.52 t / h : 8 時間稼働)
 木くず 4.29 / 日 (0.536 t / h : 8 時間稼働)
 繊維くず 4.228 t / 日 (0.529. t / h : 8 時間稼働)
 金属くず 4.68 t / 日 (0.585. t / h : 8 時間稼働)

【一般廃棄物処分業】

・上田市長 2011

許可の年月日 令和 5 年 4 月 1 日

許可の有効期限 令和 7 年 3 月 31 日

事業の範囲

一般廃棄物の処分（圧縮、梱包、破碎（保管含む））

廃プラスチック類（容器包装リサイクル法適用プラスチックを除く）

金属くず、びん類、ガラスくず、陶磁器くず、古紙、木くず、

繊維くず、粗大ごみ、廃家電（家電リサイクル法対象物を除く）

処理能力

[越戸プラント]

- ・ 破砕施設

46.50 t / 日（8時間）

廃家電、廃家具、木くず、廃プラスチック、ガラスくず、陶磁器くず

- ・ 圧縮梱包施設

4.68 t / 日（8時間）

廃プラスチック、金属くず、古紙、繊維くず、

- ・ 破砕施設

8.72 t / 日（8時間）

木くず、廃プラスチック

□建設業の許可に関する事項

・ 長野県知事 許可（特一2）第16504号

許可の年月日 令和3年 1月 4日

許可の有効期限 令和8年 1月 3日

◎収集運搬車両保有台数

キャブオーバー	5台
塵芥車	2台
ダンプ	17台
コンテナ専用車	8台
脱着装置付コンテナ専用車	5台

◎処分場総敷地面積

5892.1m²

◎受託した処理実績（令和5年度）

収集運搬量56,414 t（自社処理22,565 t、受託33,849 t）

中間処理量78,194 t（自社処理31,277 t、受託46,917 t）

株式会社ワールド重機開発 処理フロー図

処分業許可番号:2021007933

電子マニフェスト収集運搬:2006227

須川プラント	上田市諏訪形字東山2473-2	電子マニフェスト:3012965
許可品目	がれき類、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 廃石膏ボード	

品目	番号	処分方法	
コンクリートガラ	3	破碎	再生路盤材として再利用
アスコンガラ	5	破碎	再生路盤材として再利用
その他がれき	7	破碎	再生路盤材として再利用
ガラス陶磁器	9	破碎	RC砂として再利用
廃石膏ボード (ボード)	19	破碎 (造粒固化)	RC砂として再利用 *無害化処理剤を投入し 中和無機化処理*
廃石膏ボード (紙)	20	破碎	売却

越戸プラント	上田市越戸字西沢842-1	電子マニフェスト:3005925
許可品目	木くず・紙くず・繊維くず・がれき類、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、 ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、廃蛍光管	

品目	番号	処分方法	
コンクリートガラ	2	破碎	再生路盤材として再利用
アスコンガラ	4	破碎	再生路盤材として再利用
ガラス陶磁器	8	破碎	RC砂として再利用
廃プラスチック類	11	破碎	売却
金属くず	12	破碎	売却
紙くず	13	破碎	売却
木くず	16	破碎	売却
繊維くず	17	破碎	売却
混合廃棄物	21	手選別、 風力選別後、 破碎	選別機にかけ選別後、 各品目ごとにリサイクル
廃蛍光管	22	破碎	二次マニフェスト: 管理型埋立最終処分
その他がれき	6	現場破碎	再生路盤材として再利用

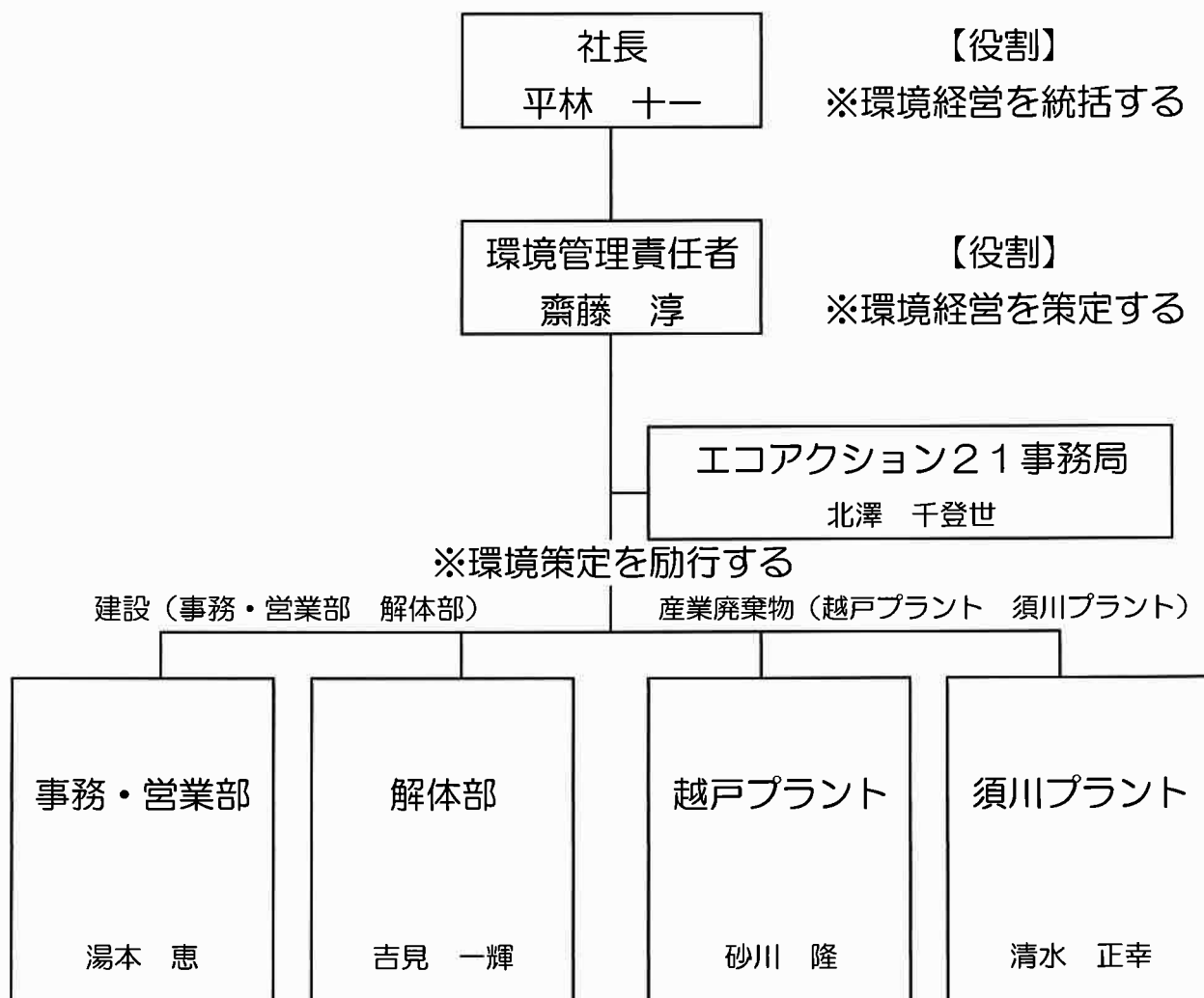
* マニフェストが発行されない処分先の場合、マニフェスト票の記載は「NO.1(株)ワールド重機開発」となります。

産業廃棄物収集運搬業許可番号	
長野県	2001007933
群馬県	01000007933
山梨県	01900007933
新潟県	01509007933

株式会社ワールド重機開発	
本社	
〒386-1545	上田市越戸521-5
本社オフィス	
〒386-1106	上田市小泉911-3
Tel 24-2448	Fax 24-2566

品目	番号	売却先・最終処分先			
	1	マニフェストの発行されない処分先			
コンクリートガラ	2	再生路盤材 公共、民間他			
	3				
		(株)塩沢産業	長野県東御市加沢285-1	破碎	
		(株)塩沢産業	長野県佐久市安原1788	破碎	
		(有)山浦建材	小諸市平原	破碎	
アスコンガラ	4	再生路盤材 公共、民間他			
5					
その他がれき類	6	再生路盤材 公共、民間他			
7					
ガラス陶磁器くず	8	RC砂 公共、民間他			
9					
廃プラスチック類	11	共和観光(株) リサイクル事業部	長野県松本市島内6931-87	破碎	
		(株)サイトー	長野県東御市新張2087	圧縮ほか	
金属くず	12	(株)コイズミ	長野県上田市踏入2-18-40	売却	
		(株)小柳産業	長野県上田市材木町2-12-10		
		(株)稲荷山上田支店	長野県上田市腰越330-1		
		(株)スリーアールメタル	長野県小諸市和田474-6		
		直富商事(株)	長野県長野市大豆島3397-6		
紙くず	13	宝資源開発(株)	長野県上田市常磐城字建459-1	売却	
		北越紀州製紙(株) 新潟工業	新潟県新潟市東区榎町57		
		中越緑化(株)	富山県富岡市材木町1-6		
		(有)ウッドリサイクル	新潟県阿賀野市山寺字川向276-1他5筆		
木くず	16	北越紀州製紙(株) 新潟工業	新潟県新潟市東区榎町57	売却	
		中越緑化(株)	富山県富岡市材木町1-6		
		(有)ウッドリサイクル	新潟県阿賀野市山寺字川向276-1他5筆		
		(有)エンジニアリングウッド	長野県佐久市御馬寄1132	破碎	
		吾妻木質燃料(株)	群馬県渋川市祖母島字休場2044-1	破碎	
繊維くず	17			売却	
廃石膏ボード (ボード) 廃石膏ボード (紙くず)	19	RC砂	公共、民間他	売却	
	20	北越紀州製紙(株)新潟工業	新潟県新潟市東区榎町57		
		中越緑化(株)	富山県富岡市材木町1-6		
		(有)ウッドリサイクル	新潟県阿賀野市山寺字川向276-1他5筆		
混合廃棄物	21	手選別後、風力選別機にて選別して上記にてリサイクル			
廃蛍光管	22	ガラス・金属・廃プラ・水銀 ↓ 二次マニフェスト			管理型埋立 最終処分
		イー・ステージ(株)	長野県小諸市平原309-1		
含有建材		(有)田切グリーンセンター	長野県上伊那郡飯島町飯島1800	管理型埋立 最終処分	
		松山建設(株)	長野県須坂市亀倉町海老在家1015	安定型 埋立処分	

エコアクション21 組織表



実施責任者の役割 責任 権限

代表者（社長）	環境経営の統括責任者
	環境経営システムに必要とされる人材 設備 費用 時間の支給
	環境管理責任者の任命
	環境経営方針の策定及び見直しと全社員への周知
	環境経営システム全体の評価と見直し
	環境経営レポートの承認
	問題点の是正と予防措置の最終評価と指示
環境管理責任者	環境経営システムの構築 実施 管理
	環境関連法規の取りまとめ表の承認
	環境経営目標 環境経営計画書の承認
	環境経営の結果を代表者に報告
	責任者（各部門）の環境教育
	環境経営目標 環境経営計画書の原案の作成
	問題点の是正と予防措置の評価とその報告
エコアクション21事務局	環境管理責任者の補佐 エコアクション21推進事務局
	環境負荷の自己チェック 環境への取り組みの自己チェック
	環境活動の実績の集計
	環境関連法規の取りまとめ表の作成
	環境関連法規の取りまとめ表に基づく遵守評価の実施
	環境関連の外部コミュニケーション窓口
	環境経営レポートの作成 公開（地方事務所への送付 事務所での備付）
部門責任者	自部門の社員への環境経営方針の周知
	自部門の社員に対する教育 訓練の実施
	環境経営計画の実施と結果の報告
	達成手段の手順書の作成と運用管理
	環境緊急事態の想定及び対策と訓練
	訓練記録の作成と報告
	自部門の問題点の是正と予防措置の実施とその報告
全社員	環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性の自覚
	決められたことを守り自主的 積極的に環境活動に参加する

株式会社 ワールド重機開発

環 境 経 営 方 針

基本理念

私たちは地球がひとつの生命体であることを認識し、人類の責務として病める地球のために下記の環境保全活動を永続的に行うとともに、産業廃棄物の処理技術の開発を進めることにより次世代にきれいな地球を手渡せるよう努め邁進いたします。

行動指針

環境保全活動

- 1 電気、化石燃料の消費による二酸化炭素排出量を削減します。
- 2 建設リサイクル法に基づき、廃棄物のリサイクル技術の研究開発を進め、焼却、埋立ての全廃に努めます。
- 3 水道水を節約します。
- 4 特定化学物質の適正処理を行います。
- 5 グリーン購入を推進します。
- 6 環境配慮型製品を販売します。
- 7 NPO 法人長野県環境支援センターの活動に協働します。
- 8 環境関連法規、地域協定を遵守し皆様に安心をお約束します。

制定日 平成23年 5月 1日

改定日 令和 6年 5月 1日

株式会社 ワールド重機開発

代表取締役社長

平林 十一

環境経営目標（中長期）

5月～4月

項 目		単 位	基準値 令和1年度(第9期) 実績	令和5年度目標 (第13期)	令和6年度目標 (第14期)	令和7年度目標 (第15期)
二 酸 化 炭 素 削 減	CO2排出量	kg-CO2	1,114,851	939,845	930,452	911,843
		(%)	100%	84%	83%	82%
	電力	kWh	153,273	145,671	144,214	141,330
		kg-CO2	70,352	66,863	66,194	64,870
	ガソリン	ℓ	22,254	21,150	20,939	20,520
		kg-CO2	51,629	49,068	48,578	47,607
	軽油	ℓ	309,011	293,684	290,748	284,933
		kg-CO2	797,248	757,705	750,130	735,127
	灯油	ℓ	78,476	26,508	26,243	25,718
		kg-CO2	195,405	66,005	65,345	64,038
	LPG	kg	71.9	68.0	68	67
		kg-CO2	215.7	204.0	204	200
	一般廃棄物	t	0.1678	0.1550	0.1532	0.1501
	産業廃棄物	t	21565	19881	19682	19,288
水使用量		m ³	227.0	216.0	214	210

※ 中部電力(株) 2022年度 二酸化炭素調整後排出係数 0.459kg-CO2/kWhを使用

※ 産業廃棄物の自社プラントリサイクル率は99.3%、特定化学物質(飛散性アスベスト)の適正処分率は100%です

※ 事業系一般廃棄物は産業廃棄物と同様にリサイクルされ、排出される物は生活ごみだけなので目標の設定はしていませんが削減の取組は行っております

環境経営計画に基づき実施した取組内容

方針	取組項目	目標達成手段	責任部門
二酸化炭素削減	電力	1 トイレ等不在部屋の消し忘れをなくす 2 OA機器の省電力設定 3 エアコンの温度管理（夏季28℃） 4 フィルターの定期清掃 5 定時での冷房停止	事務・営業部 正 宮坂徹 副平林まゆみ
	ガソリン 軽油	1 積載重量削減 2 タイヤ空気圧の確認 3 暖機運転・アイドリングストップ 4 「エコドライブのすすめ」の実施 5 効率的な運行計画を立てる	事務・営業部 正 齋藤淳 副北澤千登世
	灯油 ガス	1 冬季事務所室内温度管理（22℃） 2 ウォームビズ（厚着） 3 空気を循環させ熱効率を良くする 4 ドアを開けたらすぐ閉める 5 ガスコンロは中火を使う 6 お湯を沸かすときは給湯器のお湯を使い、ガスコンロの使用時間を短くする	事務・営業部 正 宮坂徹 副平林まゆみ
使用資材の3Rの推進、廃棄物の削減	分別及びリサイクルの推進（t）	1 使用済み用紙・封筒を再利用する 2 コピー・印刷設定の確認実行（ミスの削減） 3 両面、集約等の機能を活用した印刷及びコピーを徹底 4 FAXより極力メールへ移行 5 書類の電子化 6 購入物品の簡易包装のおねがい	事務・営業部 正 宮坂徹 副平林まゆみ
		1 倉庫の管理、倉庫整理整頓の改善策を提案し指示する 2 所定の置き場所を決める 3 資材の重複発注など無駄を減らせるよう在庫管理を行う 4 無駄な資機材を購入しない 5 養生マット、養生紙の再利用ができるよう、置場所の確保と清掃を行い、劣化状態の分別を行う 6 産業廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底する 7 産業廃棄物と有価物の分別を確実にし経費削減に努める 8 置場有効利用の改善提案	事務・営業部 正 宮坂徹 副平林まゆみ
特定化学物質の適正処理	飛散アスベストの適正処理	1 特定化学物質等作業主任者技能講習終了の者の管理による作業の励行	事務・営業部 正 齋藤淳 副北澤千登世
水削減	使用量削減	1 水道を開けたままにしない 2 水はためて洗う 3 打ち水は川の水を使う	事務・営業部 正 宮坂徹 副平林まゆみ
製品	グリーン商品の積極的販売	1 再生砕石、再生砂、木製チップの販売量を増やす	事務・営業部 正 齋藤淳 副北澤千登世
貢献社会	地域環境活動への積極的な参加	1 NPO法人長野県環境支援センターの活動 2 不法投棄のパトロール 3 太郎山モニュメントの設置・清掃登山 4 被災地(東北、石川等) へのボランティア	

環境経営目標の実績と評価

全社集計

5月～4月

項目		1年度(第9期) 基準値	5年度(第13期) 目標		5年度(第13期) 実績	評価
CO2総排出量(kg-CO2)		1,114,850		939,753	987,010	×
電力	購入電力 kWh	153,273	95%	145,671	161,036	×
	排出量 kg-co2	70,352		66,863	73,916	
ガソリン	使用量 L	22,254	95%	21,150	20,524	○
	排出量 kg-co2	51,629		49,068	47,616	
軽油	使用量 L	309,011	95%	293,684	307,633	×
	排出量 kg-co2	797,248		757,613	793,693	
灯油	使用量 L	78,476	34%	26,508	28,769	×
	排出量 kg-co2	195,405		66,005	71,635	
LPG	使用量 kg	71.9	95%	68.0	50.0	○
	排出量 kg-co2	215.7		204.0	150.0	
一般廃棄物	t				0.0650	—
産業廃棄物	t	21,565	92%	19,881	16,679	○
水使用量	m³	227	95%	216	194	○
売上高(百万円)		806			845	—
売上高百万円当たりの排出量 (kg-CO2)		1383			1168	○

令和 5 年度（第 13 期）

環境経営計画の取組み結果とその評価

次年度の取組み課題

○ 電気の消費による二酸化炭素の削減

目標より 7,053 kg-co₂ 上回ってしまった。

○ 化石燃料の消費による二酸化炭素排出量の削減

ガソリンの排出量は目標を 1,452 kg-co₂ 下回った。ガスは 54kg-co₂ 下回った。
灯油は目標を 5,630 kg-co₂ 上回った、軽油は 36,080 kg-co₂ 上回ってしまった。

全社の総排出量では目標を 47,257kg-co₂ 上回ってしまったが売り上げ 100 万円
当たりの排出量は基準値より 215 kg-co₂ 削減できた。教育・訓練を強化し、活発
な取組みを継続したい。

○ リサイクル技術の研究開発

木屑は第 1 期より全量を破砕処理し、木材チップにして販売しております。アスベ
スト含有建材は、埋立て処分していますので、今後これらの減量方法（縮減処理）
も解体工事の工法に採用するなど取り組むべき課題であります。

○ 事務系一般廃棄物の減量

実際の数値の把握が難しいがペーパーレス複合機の導入と電子化により減少傾向に
ある。

○ 特定化学物質の適正処理

飛散性アスベストは特定化学物質等取扱作業主任者の指導のもと全量適正処理する
ことにより労働者の健康被害を未然防止することが出来た。

○ グリーン購入

建設機械を全て環境配慮型に入れ替えました。このため各作業所において騒音・振動など周辺環境は改善されました。また建設機械の1台当りの二酸化炭素排出量は減少していると考えられます。

○ 濁水の排出量の削減

沈澱池を設置し濁水が流出しないよう整備しました。

豪雨時には進入路に水切りを設け作業所から濁水が流出しないよう対策を講じている。

○ 産業廃棄物排出量の削減

今期のリサイクル率は100%と非常に高い数値になりました。

○ 環境配慮型製品の販売

木材チップについては、順調に販売されている。先にも書いた通り、品質の向上によりさらに環境負荷の軽減が期待されるため力を入れたいところである。再生砕石、再生砂の需要が増えた。

○ NPO法人長野県環境支援センターとの協働

令和年度、長野県環境支援センターと協働し清掃活動を行いながら地球環境問題を身近に感じる事が出来ました。また市民の健康増進のため、各地でがんの早期発見、早期治療をよびかけました。

○ 環境関連法規、地域協定の遵守

環境関連法規、地域協定を遵守することで、特に越戸の住民の皆様の生活に不安を与えることなく、事業活動を行うことが出来た。また得意先様においては、当社とお取引されるに当たり、安心のお声をいただいたことに感謝申し上げたい。

環境管理責任者 齋藤 淳

環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価、並びに違反及び訴訟の有無

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

注)チェック欄…○遵守 ×不遵守

法規制等の名称	適用される事項 (施設、物質、事業活動)	証拠書類、等	判定
廃棄物処理法	・産廃収集運搬・処理業者の許可証の確認	許可証	○
	・契約書、マニフェストの確認・交付	契約書・マニフェスト	○
	・産業廃棄物実績報告書の提出	届出書	○
	・収集運搬車の表示	ステッカー	○
騒音規制法	空気圧縮機 (15Kw以上)	届出書	○
振動規制法	空気圧縮機 (15Kw以上)	届出書	○
建設リサイクル法	対象建設工事の分別計画書の届け	届出書	○
フロン排出抑制法	フロン類の回収確認	届出書	○
大気汚染防止法	石綿含有の事前届け出	届出書	○

(2) 違反及び訴訟の有無

上記環境関連法については、遵守チェックリストにより、確実に法規を遵守していることを確認しました。

また、過去3年間、関係各機関から特に指摘・指導は無く、訴訟もありませんでした。

環境上の緊急事態対応策と手順

更新日 平成 24 年 1 月 2 日 更新日 令和 5 年 4 月 30 日

予想される緊急事態		対応策	訓練の内容
環 境	灯油タンク・重機からの油類の流出	※ 油類吸着マットの設置	(給油時)
		油類吸着マットをいれた箱を現場内の見えやすい所に設置する	1 給油前吸着マットの設置確認 指差し呼称
		箱は赤い文字により誰からも見やすくする	2 給油口装着漏れ無し 指差し呼称
		社外の給油作業者様にこの趣意をお知らせし訓練に参加してもらう	3 油類流出発生 ただちに吸着マットを敷く
			4 事務所連絡 被害確認
			5 被害に応じた対応 汚染土砂の処理 汚染水の処理
			(作業時)
			1 作業前吸着マットの設置確認 指差し呼称
			2 作業前漏れ無し 指差し呼称
			3 油類流出発生 ただちに吸着マットを敷く
			4 事務所連絡 被害確認
			5 被害に応じた対応 汚染土砂の処理 汚染水の処理
	解体現場・プラントからの廃棄物の飛散	※ 現場に応じて飛散防止用の養生シートを設置する	1 作業後飛散の恐れのある廃棄物無し 指差し呼称
		※ 日毎の終業時に飛散の恐れがある廃棄物は持ち帰り現場内に置かない	
		※ 過去に養生シートが風で飛ばされる事故が発生しているので適宜にシートを撤去するか 重機等で固定する	1 終業時 強風の有無 飛散物無しの確認 指差し呼称
		※ 万が一飛散した場合に備え ほうき スコップ等の清掃道具を携行する	1 作業前清掃道具有り 指差し呼称
環 境	プラントからの濁水の流出	※ 井戸水を大量に使用しプラント外に濁水の流出が危惧される場合は予め止水板 畦畔を設置する	1 止水板の設置作業 畦畔の設置作業
		※ 豪雨により濁水の流出のおそれが生じた場合は直ちに止水板及び畦畔を設置する	1 止水板の設置作業 畦畔の設置作業
	運搬車両からの廃棄物の飛散	※ 荷台の天端を越えての積荷はしない	1 荷姿良し 指差し呼称
		※ 走行時風に飛ばされる恐れのある比重の軽い廃棄物はシートを張りロープで固定する	1 シート設置 ロープ固定完了 指差し呼称
		※ 万が一飛散した場合に備え ほうき スコップ等の清掃道具を携行する	1 作業前清掃道具有り 指差し呼称
災 害	火災による有害ガスの発生	※ 火災予防学習	1 新聞記事等により事例を参照し月度中間及び全体会議において教育する
		※ 喫煙場所の固定	1 タバコの火の始末良し 指差し呼称
		※ ストープの火の始末	1 ストープの火の始末良し 指差し呼称
		※ 溶断 溶接作業は周囲に引火物が無いことを確認してから行う	1 引火物無し 指差し呼称の励行
		※ 消火器の設置	1 消火器の設置場所の確認 指差し呼称
			2 消火器の使用訓練(年1回 6月)

令和 5 年度（第 13 期）

代表者による全体の評価と見直し・指示

令和 5 年度（第 13 期）のエコアクション 21 の取組みの結果、目標とした排出量を 47,257kg-co2 上回ってしまった。

地球環境変動の深刻さを身近に感じ、その関心は高まっております。

当社は産業廃棄物処理業を営むうえで地球環境問題への取組みは不可欠であります。第 13 期の反省を生かし第 14 期はさらなる取組みの強化が必要と考えます。

今後はエコアクション 21 の活動をより活発化し SDGs の目標に繋げることで、次世代に豊かな地球を手渡せるよう努力する所存であります。

令和 6 年 6 月 30 日
株式会社 ワールド重機開発
代表取締役社長 平林 十一